

病院事業特別会計

1 事業の概況

(1) 業務実績

業務実績を前年度と比較すると、入院及び外来を合わせた全体の患者数は 363,719 人で、1,657 人 (0.5%) 増加しており、そのうち入院患者数は 163,484 人で 6,999 人 (4.1%) 減少し、外来患者数は 200,235 人で 8,656 人 (4.5%) 増加している。

また、1日平均患者数は、入院が 448 人で 19 人 (4.1%) 減少し、外来が 824 人で 32 人 (4.0%) 増加している。

病床利用率は、新型コロナウイルス感染症患者のための病床確保の影響もあり、78.0%と前年度と比較し、3.4ポイント低下している。

区 分		単位	4 年 度 (A)	3 年 度 (B)	前年度比較		
					増減 (A) - (B)	増減率	
患 者 数	入 院	人	163,484	170,483	△ 6,999	△ 4.1 %	
	外 来	人	200,235	191,579	8,656	4.5 %	
	合 計	人	363,719	362,062	1,657	0.5 %	
	一 日 平 均	入 院	人	448	467	△ 19	△ 4.1 %
		外 来	人	824	792	32	4.0 %
病床 利用 状況	病 床 利 用 率	%	78.0	81.4	ポイント △ 3.4	—	
	入 院 患 者 の 平 均 在 院 日 数	日	11.3	11.4	△ 0.1	△ 0.9 %	

1日平均患者数の推移

(単位：人，%)

区 分		30年度	元年度	2年度	3年度 (A)	4年度 (B)	前年度比較	
							増減 (B) - (A)	増減率
1日平均 患者数	入院	514	514	480	467	448	△ 19	△ 4.1
	外来	765 (244日)	791 (241日)	742 (242日)	792 (242日)	824 (243日)	32	4.0

(注) ()は、外来の診療日数

病床利用状況の推移

区 分	単位	30年度	元年度	2年度	3年度 (A)	4年度 (B)	前年度比較	
							増減 (B) - (A)	増減率
入院患者延数	人	187,698	188,190	175,323	170,483	163,484	△ 6,999	△ 4.1
年間病床延数	床	209,510	210,084	209,510	209,510	209,510	0	—
病床利用率	%	89.6	89.6	83.7	81.4	78.0	ポイント △ 3.4	—

(2) 診療科別患者数

診療科別患者数を前年度と比較すると、増減の主なものは、内科が 9,797 人で 4,737 人 (93.6%)、整形外科が 19,483 人で 2,294 人 (13.3%) の増、一方、新生児内科が 24,040 人で 2,070 人 (7.9%)、脳神経内科が 14,817 人で 1,659 人 (10.1%) の減である。

診療科別患者数

(単位：人，%)

診療科	4年度 (A)	3年度 (B)	前年度比較	
			増減 (A)-(B)	増減率
産婦人科	34,035	35,589	△ 1,554	△ 4.4
消化器内科	24,256	23,218	1,038	4.5
新生児内科	24,040	26,110	△ 2,070	△ 7.9
泌尿器科	21,730	21,644	86	0.4
小児科	19,489	18,414	1,075	5.8
整形外科	19,483	17,189	2,294	13.3
呼吸器内科	17,089	17,531	△ 442	△ 2.5
循環器内科	16,092	16,581	△ 489	△ 2.9
血液・膠原病内科	15,088	14,475	613	4.2
脳神経内科	14,817	16,476	△ 1,659	△ 10.1
脳神経外科	14,300	14,501	△ 201	△ 1.4
眼科	13,946	13,762	184	1.3
消化器外科	12,712	13,064	△ 352	△ 2.7
歯科・歯科口腔外科	12,708	13,346	△ 638	△ 4.8
耳鼻咽喉科	12,563	13,561	△ 998	△ 7.4
形成外科	12,331	11,324	1,007	8.9
腫瘍内科	11,732	11,704	28	0.2
内科	9,797	5,060	4,737	93.6
救急科	8,785	9,683	△ 898	△ 9.3
腎臓内科	7,842	7,233	609	8.4
糖尿病・内分泌内科	7,570	8,155	△ 585	△ 7.2
放射線科	5,949	6,403	△ 454	△ 7.1
乳腺外科	5,494	5,474	20	0.4
小児外科	4,927	4,872	55	1.1
呼吸器外科	4,833	4,450	383	8.6
皮膚科	4,800	4,534	266	5.9
心臓血管外科	3,504	4,118	△ 614	△ 14.9
麻酔科	3,262	3,215	47	1.5
精神科	545	376	169	44.9
合計	363,719	362,062	1,657	0.5

2 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入は、予算額 249 億 9,362 万円に対し、決算額 254 億 2,253 万円で、4 億 2,890 万円の増、収入率は 101.7%となっている。決算額が増となった主な要因は、医業外収益が 8 億 1,313 万円増となったことである。

収益的支出は、予算額 254 億 6,436 万円に対し、決算額 249 億 4,058 万円で、5 億 2,377 万円の不用額が生じ、執行率は 97.9%となっている。不用額の主なものは、医業費用の 4 億 8,228 万円である。

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円，%)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減	収入率 (B)/(A)
病 院 事 業 収 益	24,993,628	25,422,536	428,908	101.7
医 業 収 益	22,343,596	21,959,369	△ 384,226	98.3
医 業 外 収 益	2,650,032	3,463,166	813,134	130.7

支 出

(単位：千円，%)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	翌年度 繰越額	不用額	執行率 (B)/(A)
病 院 事 業 費 用	25,464,362	24,940,585	0	523,776	97.9
医 業 費 用	24,590,548	24,108,267	0	482,280	98.0
医 業 外 費 用	867,705	831,210	0	36,494	95.8
特 別 損 失	1,109	1,107	0	1	99.9
予 備 費	5,000	0	0	5,000	—

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入は、予算額 15 億 4,780 万円に対し、決算額 14 億 7,465 万円で、7,315 万円の減、収入率は 95.3%となっている。決算額が減となった主な要因は、企業債が 7,850 万円減となったことである。

資本的支出は、予算額 28 億 9,957 万円に対し、決算額 27 億 7,785 万円で、執行率は 95.8%となっている。翌年度に 3,245 万円を繰り越し、不用額は 8,926 万円で、その主なものは、建設改良費の 8,441 万円である。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 13 億 320 万円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 196 万円、過年度分損益勘定留保資金 13 億 123 万円で補てんしている。

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円，%)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	予算額に比べ 決算額の増減	収 入 率 (B)/(A)
資 本 的 収 入 (C)	1,547,807	1,474,653	△ 73,154	95.3
企 業 債	801,000	722,500	△ 78,500	90.2
出 資 金	313,113	313,113	0	100.0
負 担 金	371,320	371,320	0	100.0
県 支 出 金	62,374	67,720	5,346	108.6

支 出

(単位：千円，%)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	翌年度 繰越額	不 用 額	執 行 率 (B)/(A)
資 本 的 支 出 (D)	2,899,572	2,777,853	32,450	89,268	95.8
建 設 改 良 費	1,269,650	1,152,786	32,450	84,413	90.8
企 業 債 償 還 金	1,624,919	1,624,918	0	0	100.0
予 備 費	4,853	0	0	4,853	—
そ の 他 資 本 的 支 出	150	149	0	0	99.4

決 算 額 差 引 (C)－(D)	△ 1,303,200 千円
-------------------	----------------

3 経営成績

経営成績をみると、総収益は253億8,146万円、総費用は249億572万円で、差引き4億7,573万円の純利益となっている。

これを前年度と比較すると、総収益は11億4,638万円、総費用は9億3,232万円それぞれ増加し、純利益は2億1,405万円増加している。

総収益が増加した要因は、医業外収益が6億4,190万円、医業収益が5億447万円それぞれ増加したことである。

総費用が増加した主な要因は、医業費用が8億6,336万円増加したことである。

経営成績の前年度比較

(単位：千円, %)

年 度	総 収 益		総 費 用		損 益 (A) - (B)
	金 額 (A)	対前年度 増 減 率	金 額 (B)	対前年度 増 減 率	
3 (C)	24,235,083	7.6	23,973,409	2.2	261,673
4 (D)	25,381,463	4.7	24,905,729	3.9	475,733
前年度比較 (D) - (C)	1,146,380	—	932,320	—	214,059

(1) 総収益

医業収益は219億3,231万円で、前年度と比較して5億447万円増加している。この主な要因は、入院収益が3億3,923万円、外来収益が2億5,514万円それぞれ増加したことである。

医業外収益は34億4,914万円で、前年度と比較して6億4,190万円増加している。この主な要因は、新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業補助金等の国庫補助金が1億3,159万円減少した一方で、新型コロナウイルス感染症患者等入院病床確保事業等の県補助金が4億8,362万円、長期前受金戻入が2億7,197万円それぞれ増加したことである。

なお、長期前受金戻入の増の主な要因は、これまで建設改良にかかる企業債の元金償還金の全てを対象に一般会計から出資金として受入れていたものを、令和4年度から医療機器整備事業分については負担金として繰延収益に計上し、減価償却見合い分を長期前受金として収益化したものである。

総収益構成

(単位：千円，%)

区 分	4 年 度		3 年 度		前 年 度 比 較	
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	金 額 (A)－(B)	増減率
医 業 収 益	21,932,318	86.4	21,427,847	88.4	504,470	2.4
入 院 収 益	15,536,606	61.2	15,197,374	62.7	339,232	2.2
外 来 収 益	6,116,914	24.1	5,861,769	24.2	255,144	4.4
その他医業収益	278,797	1.1	368,703	1.5	△ 89,905	△ 24.4
医 業 外 収 益	3,449,144	13.6	2,807,235	11.6	641,909	22.9
受取利息配当金	1,734	0.0	2,451	0.0	△ 716	△ 29.2
国 庫 補 助 金	28,547	0.1	160,144	0.7	△ 131,596	△ 82.2
県 補 助 金	2,066,301	8.1	1,582,672	6.5	483,629	30.6
負 担 金 交 付 金	477,002	1.9	498,449	2.1	△ 21,447	△ 4.3
他 会 計 補 助 金	343,302	1.4	309,199	1.3	34,103	11.0
受 託 収 益	57,399	0.2	58,996	0.2	△ 1,596	△ 2.7
長 期 前 受 金 戻 入	372,601	1.5	100,625	0.4	271,975	270.3
その他医業外収益	102,156	0.4	94,698	0.4	7,458	7.9
そ の 他 補 助 金	100	0.0	0	—	100	皆増
合 計	25,381,463	100.0	24,235,083	100.0	1,146,380	4.7

(2) 総費用

医業費用は234億4,362万円で、前年度と比較して8億6,336万円増加している。この主な要因は、材料費が4億2,337万円、経費が2億8,703万円それぞれ増加したことである。

医業外費用は14億6,101万円で、前年度と比較して7,038万円増加している。この要因は、支払利息及び企業債取扱諸費が1,068万円減少した一方で、消費税及び地方消費税雑損失などの増により雑損失が8,107万円増加したことである。

特別損失は、過年度損益修正損108万円で、前年度と比較して143万円減少している。

総費用構成

(単位：千円,%)

区 分	4 年 度		3 年 度		前 年 度 比 較	
	金 額 (A)	構 成 比	金 額 (B)	構 成 比	金 額 (A) - (B)	増 減 率
医 業 費 用	23,443,625	94.1	22,580,260	94.2	863,365	3.8
給 与 費	11,266,807	45.2	11,099,576	46.3	167,231	1.5
材 料 費	7,348,211	29.5	6,924,835	28.9	423,376	6.1
経 費	3,069,996	12.3	2,782,962	11.6	287,033	10.3
減 価 償 却 費	1,635,284	6.6	1,682,480	7.0	△ 47,195	△ 2.8
資 産 減 耗 費	24,178	0.1	24,395	0.1	△ 216	△ 0.9
研 究 研 修 費	99,147	0.4	66,010	0.3	33,136	50.2
医 業 外 費 用	1,461,016	5.9	1,390,629	5.8	70,387	5.1
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	264,440	1.1	275,126	1.1	△ 10,685	△ 3.9
長 期 前 払 消 費 税 額 償 償	67,271	0.3	67,271	0.3	0	—
雑 損 失	1,129,304	4.5	1,048,232	4.4	81,072	7.7
特 別 損 失	1,087	0.0	2,519	0.0	△ 1,432	△ 56.8
過 年 度 損 益 修 正 損	1,087	0.0	2,519	0.0	△ 1,432	△ 56.8
合 計	24,905,729	100.0	23,973,409	100.0	932,320	3.9

次に、性質別費用を前年度と比較すると、増減額の大きなものは、薬品費が46億5,586万円で2億9,462万円、光熱水費などその他が14億4,087万円で2億3,949万円、給与費が112億6,680万円で1億6,723万円の増、一方、減価償却費が16億3,528万円で4,719万円の減である。

性質別費用構成

(単位：千円,%)

区 分	4 年 度		3 年 度		前 年 度 比 較	
	金 額 (A)	構 成 比	金 額 (B)	構 成 比	金 額 (A) - (B)	増 減 率
給 与 費	11,266,807	45.2	11,099,576	46.3	167,231	1.5
薬 品 費	4,655,865	18.7	4,361,244	18.2	294,621	6.8
診 療 材 料 費	2,666,892	10.7	2,547,480	10.6	119,411	4.7
委 託 料	1,782,420	7.2	1,717,173	7.2	65,246	3.8
減 価 償 却 費	1,635,284	6.6	1,682,480	7.0	△ 47,195	△ 2.8
資 産 減 耗 費	24,178	0.1	24,395	0.1	△ 216	△ 0.9
修 繕 費	303,013	1.2	288,921	1.2	14,091	4.9
雑 損 失	1,129,304	4.5	1,048,232	4.4	81,072	7.7
そ の 他	1,440,875	5.8	1,201,384	5.0	239,490	19.9
特 別 損 失	1,087	0.0	2,519	0.0	△ 1,432	△ 56.8
合 計	24,905,729	100.0	23,973,409	100.0	932,320	3.9

(3) 経営成績の推移

経営成績の推移をみると、平成30年度以降、医業収益は増加しているものの、医業費用の増が上回り、医業損失は年々増加している。

なお、令和元年度、2年度は純損失となっていたが、新型コロナウイルス感染症患者病床の確保に伴う県補助金の増加に伴い、令和3年度、当年度は純利益となっている。

(単位：千円)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
収 益	21,333,855	21,831,187	22,529,525	24,235,083	25,381,463
医 業 収 益	19,839,421	20,428,691	20,515,015	21,427,847	21,932,318
医 業 外 収 益	1,414,944	1,402,320	1,670,311	2,807,235	3,449,144
特 別 利 益	79,489	176	344,198	0	0
費 用	21,063,795	22,062,156	23,453,769	23,973,409	24,905,729
医 業 費 用	19,913,051	20,844,875	21,627,811	22,580,260	23,443,625
医 業 外 費 用	1,149,167	1,209,614	1,466,166	1,390,629	1,461,016
特 別 損 失	1,576	7,667	359,791	2,519	1,087
医 業 利 益 (△医業損失)	△ 73,630	△ 416,184	△ 1,112,795	△ 1,152,412	△ 1,511,307
経 常 利 益 (△経常損失)	192,147	△ 223,478	△ 908,650	264,193	476,821
純 利 益 (△純損失)	270,060	△ 230,968	△ 924,243	261,673	475,733
年度末未処分利益剰余金 (△年度末未処理欠損金)	2,059,154	1,828,185	903,942	1,165,616	1,641,349

(4) 一般会計繰入金の推移

一般会計繰入金の総額は15億97万円である。

収益的収入への繰入金の主なものは、基礎年金拠出金に係る公的負担分に対する補助金2億9,621万円及び救命救急センターの運営に要する経費に対する負担金1億9,270万円である。

また、資本的収入への繰入金は、建設改良のための地方債の元金償還金に対する負担金及び出資金である。

一般会計繰入金の推移

(単位：千円, %)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
収益的収入への繰入金	727,543	729,275	577,814	798,345	816,538
負 担 金	462,515	455,208	483,788	489,146	473,236
補 助 金	265,028	274,067	94,026	309,199	343,302
資本的収入への繰入金	380,531	308,833	579,795	640,756	684,433
負 担 金	0	0	0	0	371,320
補 助 金	0	0	61,754	0	0
出 資 金	380,531	308,833	518,041	640,756	313,113
合 計	1,108,074	1,038,108	1,157,609	1,439,101	1,500,971
収益的収入に対する繰入率	3.4	3.3	2.6	3.3	3.2
資本的収入に対する繰入率	67.0	49.0	22.2	43.1	46.4

(5) 患者1人1日当たりの医業収益及び医業費用

患者1人1日当たりの医業収益は60,300円、医業費用は64,455円となっており、医業収益が医業費用を4,155円下回っている。

これを前年度と比較すると、医業収益は1,117円、医業費用は2,089円それぞれ増加している。

患者1人1日当たりの医業収益が増加した主な要因は、入院診療報酬の加算や高度な手術の増及び外来化学療法での高額注射薬の使用が増加したことである。

また、医業費用が増加した主な要因は、給与費、光熱水費などの経費、薬品費などの材料費がそれぞれ増加したことである。

患者1人1日当たりの医業収益及び医業費用の推移

(単位：円, %)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度 (A)	4年度 (B)	前年度比較	
						増 減 (B)-(A)	増減率
医業収益 (C)	52,985	53,931	57,823	59,183	60,300	1,117	1.9
医業費用 (D)	53,181	55,030	60,960	62,366	64,455	2,089	3.3
差引 (C) - (D)	△ 196	△ 1,099	△ 3,137	△ 3,183	△ 4,155	△ 972	—

※参考 (入院・外来収益別税込単価)

(単位：円)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
入 院	79,216	80,649	83,961	89,155	95,049
外 来	25,152	26,225	28,730	30,612	30,561

(6) 収益性分析

事業の収益性を前年度と比較すると、総収支比率及び経常収支比率はいずれも 101.9% で 0.8 ポイント上昇し、医業収支比率は 93.6% で 1.3 ポイント低下している。

総収支比率と経常収支比率がそれぞれ上昇した主な要因は、県補助金の増などにより医業外収益が増加したことである。医業収支比率が低下した主な要因は、材料費や経費の増などにより、医業費用が増加したことである。

また、医業収益に対する医業費用の割合は 106.9% で前年度より 1.5 ポイント上昇している。

収支比率の推移

(単位：%)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度 (A)	4年度 (B)	増 減 (B)-(A)
総 収 支 率 $\left\{ \frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100 \right\}$	101.3	99.0	96.1	101.1	101.9	0.8 ポイント
経 常 収 支 率 $\left\{ \frac{\text{経 常 収 益}}{\text{経 常 費 用}} \times 100 \right\}$	100.9	99.0	96.1	101.1	101.9	0.8
医 業 収 支 率 $\left\{ \frac{\text{医 業 収 益}}{\text{医 業 費 用}} \times 100 \right\}$	99.6	98.0	94.9	94.9	93.6	△ 1.3

医業収益に対する医業費用の割合の推移

(単位：%)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度 (A)	4年度 (B)	増 減 (B)-(A)
医 業 収 益 に 対 する 割 合	医 業 費 用	100.4	102.0	105.4	105.4	106.9 1.5 ポイント
	給 与 費	50.3	50.5	52.0	51.8	51.4 △ 0.4
	材 料 費	29.5	30.3	31.2	32.3	33.5 1.2
	そ の 他	20.5	21.2	22.1	21.3	22.0 0.7

4 財政状態

(1) 資産

資産総額は410億5,380万円で、前年度と比較して3億9,270万円増加している。資産総額のうち固定資産は235億8,476万円で、前年度と比較して6億7,099万円減少している。この主な要因は、建物が6億3,385万円減少したことである。

流動資産は174億6,903万円で、前年度と比較して10億6,370万円増加している。この主な要因は、現金・預金が12億5,279万円増加したことである。

(2) 負債

負債総額は299億1,242万円で、前年度と比較して3億9,613万円減少している。

負債総額のうち固定負債は238億2,846万円で、前年度と比較して8億3,254万円減少している。この主な要因は、企業債が7億9,916万円減少したことである。

流動負債は45億953万円で、前年度と比較して3億7,513万円増加している。この主な要因は、企業債が1億325万円減少した一方で、未払金が4億9,167万円増加したことである。

繰延収益は15億7,442万円で、前年度と比較して6,126万円増加している。

なお、企業債の元金償還金に対する一般会計からの繰入れについては、当年度から医療機器整備事業にかかる分は、長期前受金に負担金として繰り入れている。

(3) 資本

資本総額は111億4,137万円で、前年度と比較して7億8,884万円増加している。

資本総額のうち資本金は92億2,076万円で、前年度と比較して3億1,311万円増加している。これは、病院建設事業にかかる企業債の元金償還金に対する一般会計からの出資金である。

剰余金は19億2,060万円で、純利益が生じたことにより前年度と比較して4億7,573万円増加している。

なお、繰越利益剰余金年度末残高11億6,561万円に当年度純利益4億7,573万円を加えた当年度未処分利益剰余金は16億4,134万円となった。

財政状態の前年度比較

(単位：千円，%)

区 分	4 年 度 (A)	3 年 度 (B)	前 年 度 比 較	
			金 額 (A) - (B)	増 減 率
資 産	41,053,800	40,661,093	392,707	1.0
固 定 資 産	23,584,764	24,255,764	△ 670,999	△ 2.8
流 動 資 産	17,469,035	16,405,329	1,063,706	6.5
負 債	29,912,424	30,308,564	△ 396,139	△ 1.3
固 定 負 債	23,828,463	24,661,004	△ 832,540	△ 3.4
流 動 負 債	4,509,532	4,134,401	375,131	9.1
繰 延 収 益	1,574,428	1,513,158	61,269	4.0
資 本	11,141,375	10,352,528	788,846	7.6
資 本 金	9,220,765	8,907,652	313,113	3.5
剰 余 金	1,920,609	1,444,876	475,733	32.9

有形固定資産及び減価償却の推移

(単位：千円，%)

年度	有形固定資産			減価償却累計額		有形固定資産 償却未済高 (C) - (D)	有形固定 資産減価 償却率※
	年度当初 現在高 (A)	当年度 増減額 (B)	年度末 現在高(C) ((A) + (B))	当年度 増減額	年度末 累計額 (D)		
30	33,505,749	202,123	33,707,872	1,623,072	9,388,447	24,319,424	33.4
元	33,707,872	482,515	34,190,388	1,419,504	10,807,952	23,382,436	37.8
2	34,190,388	1,454,626	35,645,014	742,246	11,550,198	24,094,815	38.4
3	35,645,014	697,041	36,342,055	1,378,645	12,928,843	23,413,211	42.0
4	36,342,055	770,281	37,112,337	1,374,010	14,302,854	22,809,483	45.4

※算式は、(有形固定資産減価償却累計額) / (有形固定資産のうち償却対象資産の帳簿原価) × 100

企業債及び企業債利息の推移

(単位：千円)

年度	企 業 債			企 業 債 利 息
	借 入 額	償 還 額	年 度 末 残 高	
30	173,300	852,787	22,896,217	298,669
元	321,000	701,431	22,515,785	292,984
2	1,810,400	1,144,452	23,181,733	285,767
3	839,300	1,516,822	22,504,211	275,126
4	722,500	1,624,918	21,601,793	264,440

(4) 財務比率

財務比率についてみると、総資本に対する自己資本（資本金+剰余金+繰延収益）の占める割合を示す自己資本構成比率は31.0%で、前年度と比較して1.8ポイント上昇している。当年度の比率が上昇した主な要因は、剰余金及び資本金がそれぞれ増加したことである。

また、長期資本（自己資本+固定負債）に対する固定資産の割合を示す固定長期適合率は64.5%で、前年度と比較して1.9ポイント低下している。当年度の比率が低下した主な要因は、固定資産が減少したことである。

流動負債に対する流動資産の割合を示す流動比率は387.4%で、前年度と比較して9.4ポイント低下している。当年度の比率が低下した主な要因は、未払金の増により流動負債が増加したことである。

財務比率の推移

(単位：%)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度 (A)	4年度 (B)	増 減 (B)-(A)
自己資本 構成比率 $\left\{ \frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100 \right\}$	28.0	28.2	27.3	29.2	31.0	ポイント 1.8
固定長期 適合率 $\left\{ \frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}} \times 100 \right\}$	67.9	66.8	68.6	66.4	64.5	△ 1.9
流動比率 $\left\{ \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100 \right\}$	525.3	458.4	390.6	396.8	387.4	△ 9.4

5 資金の状況

当年度末における業務活動によるキャッシュ・フローは、21億9,256万円となり、前年度末と比較して6億8,960万円増加している。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により△7億2,177万円となり、前年度末と比較して7,225万円増加している。

財務活動によるキャッシュ・フローは、建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出等により△2億1,798万円となり、前年度末と比較して1億8,121万円減少している。

この結果、当年度の資金は12億5,279万円増加し、資金期末残高は132億321万円となっている。

比較キャッシュ・フロー計算書（間接法）

（単位：千円）

区 分	4年度 (A)	3年度 (B)	増減(A)-(B)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益(又は純損失)	475,733	261,673	214,059
減価償却費	1,635,284	1,682,480	△ 47,195
固定資産除却費	16,437	16,342	94
長期前払消費税額償却	67,271	67,271	0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 33,378	17,386	△ 50,764
賞与引当金の増減額 (△は減少)	825	△ 8,663	9,488
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	398	△ 386	785
長期前受金戻入額	△ 372,601	△ 100,625	△ 271,975
その他医業外収益	△ 5,020	0	△ 5,020
受取利息及び受取配当金	△ 1,734	△ 2,451	716
支払利息	264,440	275,126	△ 10,685
過年度損益修正損	0	1,980	△ 1,980
未収金の増減額 (△は増加)	172,851	△ 491,525	664,377
未払金の増減額 (△は減少)	233,027	2,188	230,839
有価証券の増減額 (△は増加)	0	40	△ 40
貯蔵品の増減額 (△は増加)	15,849	30,538	△ 14,689
前払金の増減額 (△は増加)	△ 6	2	△ 8
前受金の増減額 (△は減少)	1,320	480	840
預り金の増減額 (△は減少)	△ 15,429	23,780	△ 39,209
小計	2,455,270	1,775,637	679,632
利息及び配当金の受取額	1,734	2,451	△ 716
利息の支払額	△ 264,440	△ 275,126	10,685
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,192,564	1,502,962	689,601
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 789,349	△ 934,352	145,002
国庫補助金による収入	0	6,956	△ 6,956
その他補助金による収入	0	6,957	△ 6,957
県補助金による収入	67,720	128,384	△ 60,664
その他補助金の返還による支出	0	△ 1,980	1,980
一般会計補助金の返還による支出	△ 149	0	△ 149
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 721,778	△ 794,034	72,255
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	722,500	839,300	△ 116,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,504,098	△ 1,396,002	△ 108,096
その他の企業債の償還による支出	△ 120,820	△ 120,820	0
他会計からの出資による収入	313,113	640,756	△ 327,643
他会計からの負担金による収入	371,320	0	371,320
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 217,985	△ 36,766	△ 181,219
資金増加額 (又は減少額)	1,252,799	672,161	580,638
資金期首残高	11,950,414	11,278,252	672,161
資金期末残高	13,203,214	11,950,414	1,252,799

6 その他

(1) 未収金

当年度末現在の未収金は41億6,848万円で、前年度と比較して1億7,285万円減少している。この主な要因は、病院事業収益で医業収益の入院分が1億6,064万円増加した一方で、医業外収益が4億1,766万円減少したことである。

未収金の主なものは、病院事業収益の医業収益における入院分22億2,613万円である。なお、過年度分の未収金は3,496万円で、前年度と比較して131万円減少している。

未収金内訳

(単位：千円)

年 度	病 院 事 業 収 益			そ の 他	計
	医 業 収 益		医 業 外 収 益		
	入 院	外 来	国 庫 補 助 金 等	戻 入 金	
29年度 以 前	14,113	1,565	0	0	15,679
30	1,427	344	0	0	1,772
元	1,486	466	0	0	1,953
2	4,531	1,023	0	0	5,555
3	9,237	769	0	0	10,006
小 計 (過年度分)	30,796	4,169	0	0	34,966
4	2,195,337	852,869	1,085,112	198	4,133,517
当年度末 (A)	2,226,134	857,039	1,085,112	198	4,168,484
前年度末 (B)	2,065,489	773,036	1,502,778	31	4,341,335
(A) - (B)	160,644	84,003	△ 417,666	166	△ 172,851

(2) 不納欠損処分

当年度の不納欠損処分量は入院収益等の649万円で、前年度と比較して44万円増加している。不納欠損処分の理由は、主に債務者の生活困窮である。

不納欠損処分量の推移

(単位：千円)

区 分	30年度	元年度	2年度	3年度 (A)	4年度 (B)	増 減 (B) - (A)
入 院 収 益	9,075	6,210	6,685	5,208	5,821	612
外 来 収 益	985	2,005	1,347	840	670	△ 170
そ の 他	339	166	110	0	0	0
合 計	10,399	8,382	8,143	6,049	6,491	442

7 むすび

病院事業においては、「安心安全な質の高い医療の提供」の理念のもと、救急医療、成育医療、がん診療を柱に診療機能の充実を図るとともに地域医療機関との連携を進め、地域医療の充実に努めている。

当年度は、第2期鹿児島市病院事業経営計画の初年度として、基本方針に沿って、職員の働き方改革や再整備などに取り組むとともに、最新の高度医療機器を導入している。

また、新型コロナウイルス感染症については、重点医療機関として過去最多の入院患者を受け入れるとともに、引き続き住民向けのワクチン接種を実施するなど、地域医療を担う公的医療機関としての役割を果たしている。

経営面においては、前年度と比較して入院収益、外来収益ともに増加したものの、給与費や材料費に加え、原油価格の高騰により光熱水費等の経費が大幅に増加したため、医業収支は15億1,130万円の損失となっている。一方で、経常収支は、新型コロナウイルス感染症患者病床の確保に伴う県補助金が前年度に比べ増額したことや、当年度から一般会計繰入金等の会計処理を見直したこと等により4億7,682万円の利益となっている。その結果、前年度に引き続き4億7,573万円の純利益となっている。

経営計画における財政見通しでは、当年度は約5億円の純損失を見込んでいたことから、新型コロナウイルス感染症が経営に大きく影響を及ぼす結果となっており、コロナ禍における経営見通しの困難さが窺える。

医業未収金は着実に減少しているが、引き続き負担の公平を図るため窓口での相談体制の充実などにより現年度分の未収金の発生防止を図るなど、さらに積極的かつ効率的な徴収対策に努められたい。

今後とも、高度・専門医療の充実を図るとともに、地域医療機関等との連携に努め、また安定経営に向けた各面からの取組を推進し、市民の信頼と期待に応える県下の中核的医療機関として、安心安全な質の高い医療の提供に努められたい。

付 表

4年度病院事業損益計算書	24
病院事業損益計算書（対前年度比較）	26
4年度病院事業貸借対照表	28
病院事業貸借対照表（対前年度比較）	30
病院事業キャッシュ・フロー計算書（対前年度比較）	32
病院事業財務分析比率等比較表	34

4 年度病院事業損益計算書

費用の部			
科目	金額	内容比率	構成比率
医業費用	23,443,625,492	100.0	94.1
給与費	11,266,807,564	48.1	45.2
材料費	7,348,211,798	31.3	29.5
経費	3,069,996,122	13.1	12.3
減価償却費	1,635,284,449	7.0	6.6
資産減耗費	24,178,366	0.1	0.1
研究研修費	99,147,193	0.4	0.4
医業外費用	1,461,016,696	100.0	5.9
支払利息及び企業債取扱諸費	264,440,780	18.1	1.1
長期前払消費税額償却	67,271,000	4.6	0.3
雑損失	1,129,304,916	77.3	4.5
特別損失	1,087,507	100.0	0.0
過年度損益修正損	1,087,507	100.0	0.0
計	24,905,729,695		100.0
当年度純利益	475,733,793		—
合計	25,381,463,488		—

(単位：円,%)

収 益 の 部			
科 目	金 額	内 容 比 率	構 成 比 率
医 業 収 益	21,932,318,492	100.0	86.4
入 院 収 益	15,536,606,709	70.8	61.2
外 来 収 益	6,116,914,135	27.9	24.1
そ の 他 医 業 収 益	278,797,648	1.3	1.1
医 業 外 収 益	3,449,144,996	100.0	13.6
受 取 利 息 配 当 金	1,734,820	0.1	0.0
国 庫 補 助 金	28,547,703	0.8	0.1
県 補 助 金	2,066,301,000	59.9	8.1
負 担 金 交 付 金	477,002,013	13.8	1.9
他 会 計 補 助 金	343,302,000	10.0	1.4
受 託 収 益	57,399,620	1.7	0.2
長 期 前 受 金 戻 入	372,601,222	10.8	1.5
そ の 他 医 業 外 収 益	102,156,618	3.0	0.4
そ の 他 補 助 金	100,000	0.0	0.0
合 計	25,381,463,488		100.0

病院事業損益計算書（対前年度比較）

費用の部				
科目	4年度	3年度	前年度比較	
			金額	増減率
医業費用	23,443,625,492	22,580,260,137	863,365,355	3.8
給与費	11,266,807,564	11,099,576,259	167,231,305	1.5
材料費	7,348,211,798	6,924,835,407	423,376,391	6.1
経費	3,069,996,122	2,782,962,469	287,033,653	10.3
減価償却費	1,635,284,449	1,682,480,156	△ 47,195,707	△ 2.8
資産減耗費	24,178,366	24,395,361	△ 216,995	△ 0.9
研究研修費	99,147,193	66,010,485	33,136,708	50.2
医業外費用	1,461,016,696	1,390,629,593	70,387,103	5.1
支払利息及び 企業債取扱諸費	264,440,780	275,126,204	△ 10,685,424	△ 3.9
長期前払消費税額 償却	67,271,000	67,271,000	0	—
雑損失	1,129,304,916	1,048,232,389	81,072,527	7.7
特別損失	1,087,507	2,519,518	△ 1,432,011	△ 56.8
過年度損益修正損	1,087,507	2,519,518	△ 1,432,011	△ 56.8
計	24,905,729,695	23,973,409,248	932,320,447	3.9
当年度純利益	475,733,793	261,673,884	214,059,909	81.8
合計	25,381,463,488	24,235,083,132	1,146,380,356	4.7

(単位：円,%)

収 益 の 部				
科 目	4 年 度	3 年 度	前 年 度 比 較	
			金 額	増 減 率
医 業 収 益	21,932,318,492	21,427,847,736	504,470,756	2.4
入 院 収 益	15,536,606,709	15,197,374,517	339,232,192	2.2
外 来 収 益	6,116,914,135	5,861,769,977	255,144,158	4.4
そ の 他 医 業 収 益	278,797,648	368,703,242	△ 89,905,594	△ 24.4
医 業 外 収 益	3,449,144,996	2,807,235,396	641,909,600	22.9
受 取 利 息 配 当 金	1,734,820	2,451,093	△ 716,273	△ 29.2
国 庫 補 助 金	28,547,703	160,144,154	△ 131,596,451	△ 82.2
県 補 助 金	2,066,301,000	1,582,672,000	483,629,000	30.6
負 担 金 交 付 金	477,002,013	498,449,371	△ 21,447,358	△ 4.3
他 会 計 補 助 金	343,302,000	309,199,000	34,103,000	11.0
受 託 収 益	57,399,620	58,996,000	△ 1,596,380	△ 2.7
長 期 前 受 金 戻 入	372,601,222	100,625,252	271,975,970	270.3
そ の 他 医 業 外 収 益	102,156,618	94,698,526	7,458,092	7.9
そ の 他 補 助 金	100,000	0	100,000	皆増
合 計	25,381,463,488	24,235,083,132	1,146,380,356	4.7

(単位：円,%)

負債及び資本の部			
科目	金額	内容比率	構成比率
固定負債	23,828,463,784	100.0	58.0
企業債	20,080,130,718	84.3	48.9
建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,750,770,718	82.9	48.1
その他の企業債	329,360,000	1.4	0.8
引当金	3,748,333,066	15.7	9.1
退職給付引当金	3,748,333,066	15.7	9.1
流動負債	4,509,532,437	100.0	11.0
企業債	1,521,662,519	33.7	3.7
建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,400,842,519	31.1	3.4
その他の企業債	120,820,000	2.7	0.3
未払金	2,258,944,335	50.1	5.5
預り金	89,505,098	2.0	0.2
前受金	1,800,000	0.0	0.0
引当金	637,620,485	14.1	1.6
賞与引当金	637,620,485	14.1	1.6
繰延収益	1,574,428,343	100.0	3.8
長期前受金	2,901,758,211	184.3	7.1
受贈財産評価額	42,944,295	2.7	0.1
補助金・交付金	2,483,493,916	157.7	6.0
負担金	371,320,000	23.6	0.9
寄附金	4,000,000	0.3	0.0
収益化累計額	△ 1,327,329,868	△ 84.3	△ 3.2
受贈財産評価額	△ 35,508,332	△ 2.3	△ 0.1
補助金・交付金	△ 1,018,862,038	△ 64.7	△ 2.5
負担金	△ 270,079,506	△ 17.2	△ 0.7
寄附金	△ 2,879,992	△ 0.2	△ 0.0
負債合計	29,912,424,564		72.9
資本金	9,220,765,863	100.0	22.5
剰余金	1,920,609,793	100.0	4.7
資本金剰余金	279,260,000	14.5	0.7
受贈財産評価額	12,000,000	0.6	0.0
補助金・交付金	267,260,000	13.9	0.7
利益剰余金	1,641,349,793	85.5	4.0
当年度未処分利益剰余金	1,641,349,793	85.5	4.0
繰越利益剰余金年度末残高	1,165,616,000	60.7	2.8
当年度純利益(△純損失)	475,733,793	24.8	1.2
資本合計	11,141,375,656		27.1
合計	41,053,800,220		100.0

(単位：円,%)

負債及び資本の部				
科 目	4 年 度	3 年 度	前 年 度 比 較	
			金 額	増減率
固 定 負 債	23,828,463,784	24,661,004,571	△ 832,540,787	△ 3.4
企 業 債	20,080,130,718	20,879,293,237	△ 799,162,519	△ 3.8
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	19,750,770,718	20,429,113,237	△ 678,342,519	△ 3.3
そ の 他 の 企 業 債	329,360,000	450,180,000	△ 120,820,000	△ 26.8
引 当 金	3,748,333,066	3,781,711,334	△ 33,378,268	△ 0.9
退 職 給 付 引 当 金	3,748,333,066	3,781,711,334	△ 33,378,268	△ 0.9
流 動 負 債	4,509,532,437	4,134,401,077	375,131,360	9.1
企 業 債	1,521,662,519	1,624,918,218	△ 103,255,699	△ 6.4
建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,400,842,519	1,504,098,218	△ 103,255,699	△ 6.9
そ の 他 の 企 業 債	120,820,000	120,820,000	0	—
未 払 金	2,258,944,335	1,767,273,693	491,670,642	27.8
預 り 金	89,505,098	104,934,154	△ 15,429,056	△ 14.7
前 受 金	1,800,000	480,000	1,320,000	275.0
引 当 金	637,620,485	636,795,012	825,473	0.1
賞 与 引 当 金	637,620,485	636,795,012	825,473	0.1
繰 延 収 益	1,574,428,343	1,513,158,672	61,269,671	4.0
長 期 前 受 金	2,901,758,211	2,477,917,518	423,840,693	17.1
受 贈 財 産 評 価 額	42,944,295	43,580,195	△ 635,900	△ 1.5
補 助 金 ・ 交 付 金	2,483,493,916	2,430,337,323	53,156,593	2.2
負 担 金	371,320,000	0	371,320,000	皆増
寄 附 金	4,000,000	4,000,000	0	—
収 益 化 累 計 額	△ 1,327,329,868	△ 964,758,846	△ 362,571,022	37.6
受 贈 財 産 評 価 額	△ 35,508,332	△ 34,743,652	△ 764,680	2.2
補 助 金 ・ 交 付 金	△ 1,018,862,038	△ 927,495,201	△ 91,366,837	9.9
負 担 金	△ 270,079,506	0	△ 270,079,506	皆増
寄 附 金	△ 2,879,992	△ 2,519,993	△ 359,999	14.3
負 債 合 計	29,912,424,564	30,308,564,320	△ 396,139,756	△ 1.3
資 本 金	9,220,765,863	8,907,652,863	313,113,000	3.5
剰 余 金	1,920,609,793	1,444,876,000	475,733,793	32.9
資 本 剰 余 金	279,260,000	279,260,000	0	—
受 贈 財 産 評 価 額	12,000,000	12,000,000	0	—
補 助 金 ・ 交 付 金	267,260,000	267,260,000	0	—
利 益 剰 余 金	1,641,349,793	1,165,616,000	475,733,793	40.8
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,641,349,793	1,165,616,000	475,733,793	40.8
繰 越 利 益 剰 余 金 年 度 末 残 高	1,165,616,000	903,942,116	261,673,884	28.9
当 年 度 純 利 益 (△ 純 損 失)	475,733,793	261,673,884	214,059,909	81.8
資 本 合 計	11,141,375,656	10,352,528,863	788,846,793	7.6
合 計	41,053,800,220	40,661,093,183	392,707,037	1.0

病院事業キャッシュ・フロー計算書(対前年度比較)

区 分	4 年 度
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益 (又は純損失)	475,733,793
減価償却費	1,635,284,449
固定資産除却費	16,437,033
長期前払消費税額償却	67,271,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 33,378,268
賞与引当金の増減額 (△は減少)	825,473
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	398,902
長期前受金戻入額	△ 372,601,222
その他医業外収益	△ 5,020,000
受取利息及び受取配当金	△ 1,734,820
支払利息	264,440,780
過年度損益修正損	0
未収金の増減額 (△は増加)	172,851,534
未払金の増減額 (△は減少)	233,027,262
有価証券の増減額 (△は増加)	0
貯蔵品の増減額 (△は増加)	15,849,280
前払金の増減額 (△は増加)	△ 6,130
前受金の増減額 (△は減少)	1,320,000
預り金の増減額 (△は減少)	△ 15,429,056
小計	2,455,270,010
利息及び配当金の受取額	1,734,820
利息の支払額	△ 264,440,780
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,192,564,050

2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 789,349,867
国庫補助金による収入	0
その他補助金による収入	0
県補助金による収入	67,720,000
その他補助金の返還による支出	0
一般会計補助金の返還による支出	△ 149,107
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 721,778,974

3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	722,500,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,504,098,218
その他の企業債の償還による支出	△ 120,820,000
他会計からの出資による収入	313,113,000
他会計からの負担金による収入	371,320,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 217,985,218

資金増加額 (又は減少額)	1,252,799,858
資金期首残高	11,950,414,415
資金期末残高	13,203,214,273

(注) 本表は、間接法により作成している。

(単位：円)

3 年 度	増 減 額
261,673,884	214,059,909
1,682,480,156	△ 47,195,707
16,342,505	94,528
67,271,000	0
17,386,291	△ 50,764,559
△ 8,663,043	9,488,516
△ 386,196	785,098
△ 100,625,252	△ 271,975,970
0	△ 5,020,000
△ 2,451,093	716,273
275,126,204	△ 10,685,424
1,980,000	△ 1,980,000
△ 491,525,807	664,377,341
2,188,044	230,839,218
40,000	△ 40,000
30,538,352	△ 14,689,072
2,390	△ 8,520
480,000	840,000
23,780,016	△ 39,209,072
1,775,637,451	679,632,559
2,451,093	△ 716,273
△ 275,126,204	10,685,424
1,502,962,340	689,601,710

△ 934,352,339	145,002,472
6,956,000	△ 6,956,000
6,957,666	△ 6,957,666
128,384,000	△ 60,664,000
△ 1,980,000	1,980,000
0	△ 149,107
△ 794,034,673	72,255,699

839,300,000	△ 116,800,000
△ 1,396,002,134	△ 108,096,084
△ 120,820,000	0
640,756,000	△ 327,643,000
0	371,320,000
△ 36,766,134	△ 181,219,084

672,161,533	580,638,325
11,278,252,882	672,161,533
11,950,414,415	1,252,799,858

病院事業財務分析比率等比較表

分析項目		算式
構成比率	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本（資本金＋剰余金＋繰延収益）}}{\text{総資本（負債＋資本）}} \times 100$
	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本（資本金＋剰余金＋繰延収益）}} \times 100$
財務	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本（固定負債＋資本金＋剰余金＋繰延収益）}} \times 100$
	負債比率	$\frac{\text{負債}}{\text{自己資本（資本金＋剰余金＋繰延収益）}} \times 100$
比	固定負債比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{自己資本（資本金＋剰余金＋繰延収益）}} \times 100$
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
率	当座比率 (酸性試験比率)	$\frac{\text{当座資産（現金預金＋未収金－貸倒引当金）}}{\text{流動負債}} \times 100$
	総資本利益率	$\frac{\text{純利益（△純損失）}}{\text{平均総資本（（前年度総資本＋当年度総資本）÷2）}} \times 100$
益	総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$
	経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
率	医業収支比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$
	固定資産回転率	$\frac{\text{医業収益－受託工事収益}}{\text{平均固定資産（（期首固定資産＋期末固定資産）÷2）}} \times 100$
その他	企業債元利償還金対 料金収入比率	$\frac{\text{建設改良のための企業債元利償還金}}{\text{料金収入}} \times 100$

(単位：円, %, 回)

4 年 度 (A)		3 年 度 (B)	2 年 度 (C)	対 前 年 度 増 減	
				4 年 度 (A) - (B)	3 年 度 (B) - (C)
				ポイント	ポイント
$\frac{12,715,803,999}{41,053,800,220} \times 100$	31.0	29.2	27.3	1.8	1.9
$\frac{23,584,764,772}{12,715,803,999} \times 100$	185.5	204.4	226.5	△ 18.9	△ 22.1
$\frac{23,584,764,772}{36,544,267,783} \times 100$	64.5	66.4	68.6	△ 1.9	△ 2.2
$\frac{29,912,424,564}{12,715,803,999} \times 100$	235.2	255.4	280.6	△ 20.2	△ 25.2
$\frac{23,828,463,784}{12,715,803,999} \times 100$	187.4	207.8	230.4	△ 20.4	△ 22.6
$\frac{17,469,035,448}{4,509,532,437} \times 100$	387.4	396.8	390.6	△ 9.4	6.2
$\frac{17,366,768,411}{4,509,532,437} \times 100$	385.1	393.9	386.8	△ 8.8	7.1
$\frac{475,733,793}{40,857,446,702} \times 100$	1.2	0.6	△ 2.3	0.6	2.9
$\frac{25,381,463,488}{24,905,729,695} \times 100$	101.9	101.1	96.1	0.8	5.0
$\frac{25,381,463,488}{24,904,642,188} \times 100$	101.9	101.1	96.1	0.8	5.0
$\frac{21,932,318,492}{23,443,625,492} \times 100$	93.6	94.9	94.9	△ 1.3	0.0
$\frac{21,932,318,492}{23,920,264,390} \times 100$	0.9	0.9	0.8	0.0	0.1
$\frac{1,766,826,903}{21,653,520,844} \times 100$	8.2	7.9	6.6	0.3	1.3

